

●すずき・たかこ

1963年生まれ。秋田市出身。聖霊女子短期大学付属高等学校卒業。東京音楽大学声楽専攻オペラコース卒業。現在、及川音楽事務所に所属。秋田市観光クチコミ大使を務めている。古河市生涯学習講座講師、古河カルチャーセンター講師、ゴスペルクワイア指導、PACO y TAKACO(パコイタカコ)ヴォーカル、古河警察署一日警察署長、古河市での議場コンサート、成田為三生誕百年記念コンサート(浜辺の歌音楽館)、ファミリーコンサート(秋田市にぎわい交流館AU(あう))、東日本大震災復興支援チャリティコンサート(秋田高陽協会)、鈴木貴子ソプラノリサイタル(日暮里サニーホール)、秋田ケーブルテレビ「し〜なちゃん」生出演、ラデオつくば「イバラキングのごじゃっペラジオZ」出演。その他、都内・関東・秋田にてライブ・イベントなど多数出演。



YouTube動画

「秋田の水(あきたのさけ)んだんだ秋田♪」



ソプラノ歌手

鈴木 貴子

秋田の水 (あきたのさけ)

皆さま、はじめまして。私は秋田市出身のソプラノ歌手をしております、及川音楽事務所所属の鈴木貴子と申します。どうぞよろしく願っています。

はじめに、7月の豪雨により被害に遭われました方々には、心よりお見舞い申し上げます。そして、この度はJAグループ様の月刊誌『かけはし』に寄稿させていただく機会が与えられましたことに感謝

いたします。また皆さま方におかれましては、日頃より秋田県の農業発展とおいしもののためにご尽力くださいます。重ねて御礼申し上げます。

私は現在茨城県古河市に住み、古河市や東京を中心に音楽活動をしております。ありがたいことにこのところ秋田でもコンサートやライブの機会に恵まれ、今年6月には秋田駅前活性化ライブ、9月には牛島オータムフェスティバルでも演奏させていただきました。

私は秋田商工会議所より、秋田市観光クチコミ大使を委嘱され、秋田県の良いところを、音楽活動を通して全国の皆さまに発信しております。例えば、コンサートプログラムの中に秋田出身の作曲家成田為三先生の『浜辺の歌』を入れたり、MCに秋田弁を入れるなど、秋田の美しいお米やお酒の紹介などもします。

また、昨年の11月に『秋田の水(あきたのさけ)んだんだ秋田♪』というオリジナル曲を作り、ふるさと秋田への応援ソングとしてYouTubeにて配信しております。機会がございましたらぜひ一度お聴きくださいませ。この曲は、秋田の酒蔵37を全て入れ秋田弁で歌っております。おいしいお米ときれいなお水から作られたお酒を、まるでお水のようにグイグイと飲む秋田の人の様子から「秋田の水」と書いて、あえて「あきたのさけ」と読んでいただくことにしました。一度聴いたら耳から離れないメロディーですので、秋田の方のみならず関東の方にも好評を得ております。秋田県のイベント

などでもお役に立てる機会がございましたらお声掛けいただければ幸いです。

私は農産物を生産することはできませんが、県外から音楽活動を通して秋田の良いところを知っていただくための努力はずっと続けていこうと思っております。

人口減少に伴い、50年後には秋田県がなくなるかもしれないという話を聞きました。私はふるさとに住むことはできません。しかし、いつまでも帰れる場所としてそこにあってほしいと願っております。

50年後も百年後も秋田の美しいものが皆さまのところに届きますように！そのためにどうか皆さま。秋田の美しいものを、食べた方の笑顔を思い浮かべて、ご尽力くださいますようお願い申し上げます。



音楽活動を通して秋田県の魅力もPR。

